

玄関口の利便性を改善!!

洞爺駅エレベーター完成



設置されたエレベーター



エレベーターの完成を祝って行われたテープカット



エレベーターが完成した洞爺駅



エレベーターを利用する関係者

洞 爺湖町とJR北海道（島田修代表取締役社長）は、町の玄関口であるJR洞爺駅にエレベーターを新設し、稼働を始めました。洞爺駅のホーム内にはこれまでエレベーターがなく、大きな荷物を抱えた観光客や高齢者が利用しづらいことが課題でした。

整備は2020年6月からスタート。1番線、2・3番線ホームに各1基（1人乗り）のエレベーターが設置され、移動しやすくなりました。

8月7日に洞爺駅で行われたセレモニーには、真屋町長やJR北海道島田社長など関係者が出席。真屋町長は「大きなキャリーケースを抱えた観光客や高齢者も乗降しやすくなりました」と、島田社長は「洞爺湖温泉やジオパークの情報発信に取り組み、エレベーターを便利に使ってもらえるよう努力します」とあいさつしました。

テープカットの後、関係者が実際にエレベーターを利用し、利便性を確認していました。

ワンポイント手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第36回目は企画防災課金澤瑞保です。
■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎74-3001)



左の手のひらに伸ばした右手の人差し指と中指を立てます

「エレベーター」



両手を同時に上げます